

PRESS  
RELEASE国立大学法人  
徳島大学

## SIAP-Tokushima Univ. e-learning system(インターネットを使った遠隔教育)を利用した研修の開始

## (報道概要)

2011 年 11 月から、徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部医療情報学分野が有限会社コニーシステム(会社住所:徳島市中央通 3-1)と開発した eラーニングシステムを用いて、アジア太平洋統計研修所 (SIAP) が開発途上国向けの統計研修を開始することとなりました。

SIAP は、総務省が日本政府を代表して協力している国連の機関です。SIAP では、これまで千葉市にある研修施設に途上国の政府統計職員を受け入れたり、SIAP の講師が途上国に直接出向いたりして、統計職員の養成を行ってきましたが、ますます強まっている各国の統計整備の要請を受けて、より多くの職員に研修が行えるよう、最新の情報通信技術を活用した eラーニングシステムを導入することとなりました。

研修を受ける職員は自国の職場にいながらにして研修を受けることができるようになり、時間と経費の節約が可能となります。(図:別紙 1 参照)

SIAP はこれまでアジア太平洋地域をはじめ、アフリカ、中南米、旧ソ連諸国の世界 127 カ国から 1 万 3 千人近くの研修生を養成してきましたが、新たな eラーニングシステムの導入により、さらに多くの政府職員に研修サービスを提供することが期待されます。第 1 回目となる今回の研修では、国民所得統計に関する 2 ヶ月間のコースで、アジア太平洋の 10 カ国から 50 名程度の参加が予定されています(10 月下旬時点で 8 か国の申し込みあり)。研修生はこの 2 カ月の間に自分の業務の繁閑を勘案して研修スケジュールを立てることになります。研修生は配布された教材を自分で学ぶ中で、質問があればネットを通じて自由に講師と交信ができ、最後にはオンラインのテストを受けて研修成果の評価が行われます。

上記の内容は、SIAP のサイト(英文): <http://www.unsiap.or.jp/> TOP ページ「RECENT EVENTS」でも公表されています(別紙 2)。お問い合わせには随時対応いたしますので、下記担当者にメールか電話でお問い合わせ願います。

## お問い合わせ先

部局名 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 医療情報学分野

責任者 (教授) 森口 博基

担当者 (秘書) 寺嶋 有希

電話番号 088-633-9178

メールアドレス

[mi@clin.med.tokushima-u.ac.jp](mailto:mi@clin.med.tokushima-u.ac.jp) (寺嶋)